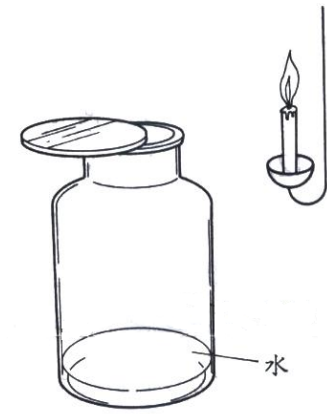


受験番号	名前

1 下の図のように、びんの中に火をつけたろうそくを入れ、ふたをした。

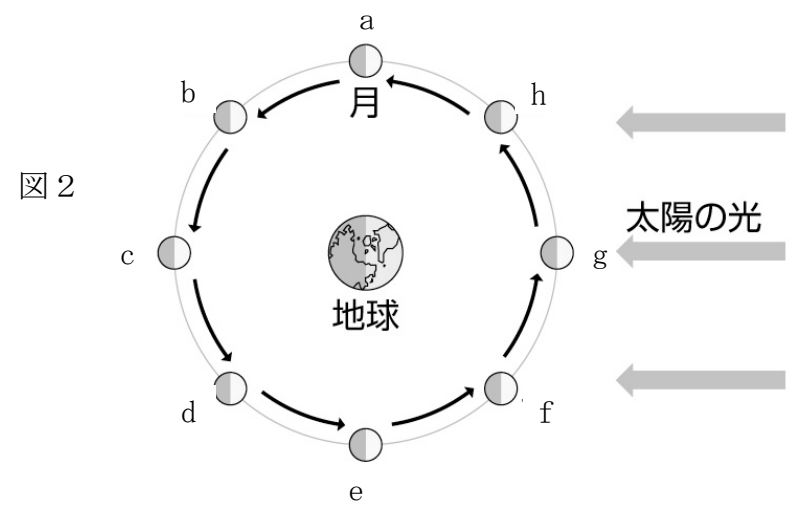
- (1) ろうそくの火はどうか。以下のア～エから選びなさい。
ア しばらくして消える イ はげしく燃える ウ 燃えつづける エ すぐ消える
- (2) 同じびんの中にふたをしないで火をつけたろうそくを入れると、ろうそくの火はどうか。
(1)のア～エから選びなさい。
- (3) (1)、(2)から火が燃えつづけるためには、何が必要であることがわかるか。
- (4) ろうそくを燃やしたあとのびんに、石灰水を入れてよくふると、石灰水はどうか。
- (5) 石灰水が(4)のようになったのは、びんの中の空気に何という気体が増えているためか。
- (6) (1)～(5)から、ろうそくが燃えたあとの空気はどうなっているといえるか。次のア～エから1つ選びなさい。
ア 火のついたろうそくを入れる前の空気と変わらない。
イ びんの中の空気はすべてなくなっている。
ウ 火のついたろうそくを入れる前の空気と性質が変わっている。
エ 火のついたろうそくを入れたあとは、空気の量が増えている。
- (7) ろうそくのかわりに、火のついた割りばしを酸素を入れたびんの中に入れて、空気中で燃えているときと比べてどのような結果になるか。
- (8) 酸素を発生させるには、何が必要か。以下の①～⑥から2つ選びなさい。
① 石灰石 ② 二酸化マンガン ③ うすい塩酸
④ アンモニア ⑤ オキシドール ⑥ 食塩水
- (9) 右の写真のような器具の名前を答えなさい。



(1)	(2)	(3)	(4)	(5)
(6)	(7)	(8)	(9)	

2 次の図1は日本のある場所で、月の満ち欠けを観察してスケッチしたものであり、図2は太陽と、地球とそのまわりを回る月との位置関係を模式的に表したものである。これについて、以下の各問いに答えなさい。

- (1) 月が光って見えるのはなぜか。
- (2) 月を毎日観察すると、どちらからどちらの方向へ動いていくように見えるか。方角で答えなさい。
- (3) 月の表面は何でおおわれているか。答えなさい。
- (4) 「新月」は図2のa～hのどの位置にあるときか。記号で答えなさい。
- (5) 図1のア～エのように見えるのは、図2で月がa～hのどの位置にあるときか。それぞれa～hから選びなさい。
- (6) 「月食」が起こるのは、地球、太陽、月がどのように並ぶときか。
- (7) 月が地球のまわりを1周するのにどれくらいかかるか。
- (8) アポロ11号が人類で初めて月の表面に着陸した際、「ひとりの人間にとっては小さな1歩だが、人類にとっては、い大な飛躍である。」と言った人物を次の①～④から選びなさい。
① ガガーリン ② ガリレオ ③ アインシュタイン ④ アームストロング

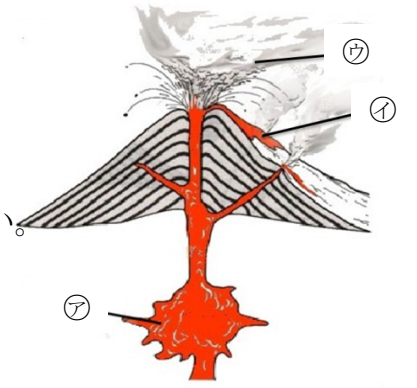


(1)	(2)	(3)	(4)	(5)ア
(5)イ	ウ	エ	(6)	(7)
			(8)	

受験番号	名前

3 右の図は火山とその地下のようすを表している。次の問いに答えなさい。

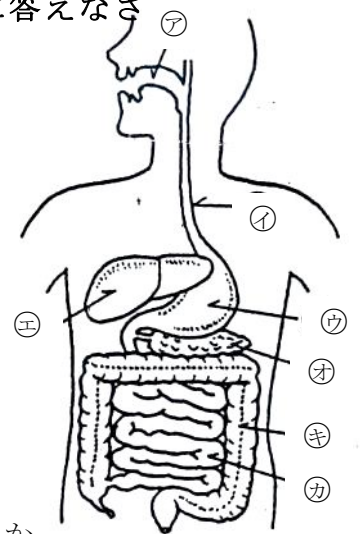
- 火山の地下にあって、高温でどろどろにとけた⑦を何というか。下のA～Dから選び、記号で答えなさい。
A よう岩 B 火山灰 C マグマ D 火山液
- 地下深くにある⑦が、地表にまで上がってきてふきだすことを何というか。
- ⑦が地表に流れ出た⑧を何というか。下のA～Dから選び、記号で答えなさい。
A よう岩 B 火山灰 C マグマ D 火山液
- ⑦がふきでたときに出される細かい灰のような⑨を何というか。下のA～Dから選び、記号で答えなさい。
A よう岩 B 火山灰 C マグマ D 火山液
- 火山のふん火で地形を大きく変化させるものは何か。
- 火山のふん火で広い地域に降り積もってひ害を与えたりするものは何か。



(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)		

4 次の図は、人の体の中の、口から肛門までつながった食べ物の通り道などを示したものである。次の問いに答えなさい。

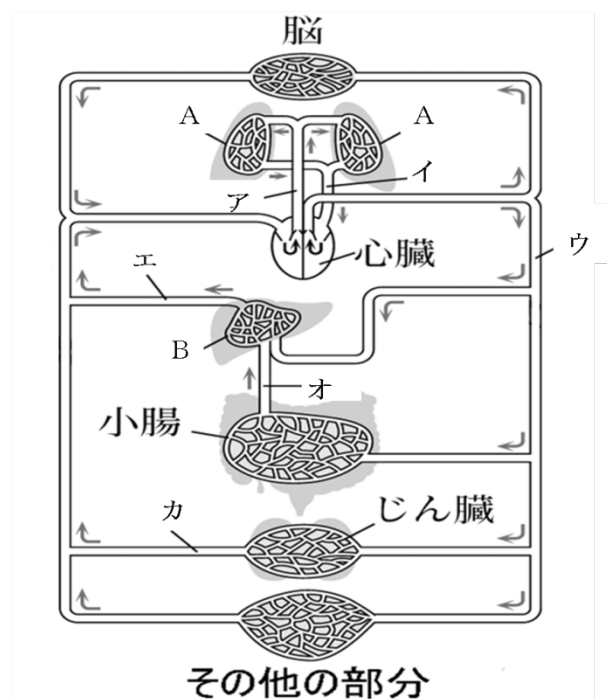
- 図中の①、②、③、④、⑤の部分の名前を書きなさい。
- だ液や胃液は、どのようなはたらきをしているか。
- (2)のようなはたらきをもつ液を何というか。
- 吸収されやすいものに変えられた栄養分は、おもに体のどの部分で吸収されるか。
図の⑦～⑩から選び記号で答えなさい。
- (4)で吸収された栄養分などを、体全体に運ぶはたらきをしているものは何か。
- 口から肛門までの食べ物の通り道を何というか。
- 食物中の水分は、どこで吸収されるか。図中の⑦～⑩から2つ選びなさい。
- 吸収され運ばれてきた養分の一部を一時的にたくわえ、必要なときに、全身に送り出すはたらきをしているのはどこか。
図中の⑦～⑩から選びなさい。



(1)①	②	③	④	⑤
(2)	(3)	(4)	(5)	
(6)	(7)	(8)		

5 右の図は、ヒトの体内をめぐる血液のようすを表している。次の問いに答えなさい。

- Aは何を表しているか。名前を書きなさい。
- 心臓のはたらきで正しいものを次のア～エから選びなさい。
ア 食べ物を消化する。
イ 栄養分をたくわえる。
ウ 酸素と二酸化炭素を交かんする。
エ 血液を全身に送り出す。
- 酸素を多くふくむ血液が流れている血管を、図のア～カから2つ選びなさい。
- 養分を多くふくむ血液が流れている血管を、図のア～カから1つ選びなさい。



(1)	(2)	(3)	(4)
-----	-----	-----	-----

受験番号	名前

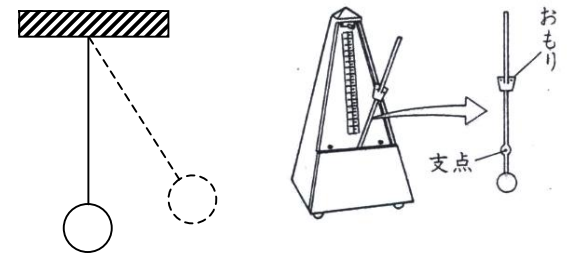
6 ㊦・㊧の2つのインゲンマメの株におおいをして、1日中日光にあてま
せ こんでした。次の日の朝、㊦の株はおおいを取って午後
まで日光をあて㊧の株はおおいをしたままにしておきました。夕方、㊦・㊧の葉を1枚ずつ取って、下の図のようにしました。
次の問いに答えなさい。



- ①のようにして、葉をはじめに熱い湯に入れたのは何のためか。
- この実験で、㊦・㊧のどちらかのろ紙についた葉のあとが、青むらさき色になった。この葉には何があることがわかるか。
- この実験で、ろ紙についた葉のあとが青むらさきになったのは㊦・㊧のどちらか。
- 次に、㊦の株におおいをかぶせ、㊧の株はおおいを取ったままにして、次の日にもう一度それぞれの葉を取って同じように実験し、ろ紙についた葉のあとの色の変化を調べた。ろ紙についた葉のあとが青むらさき色になったのは、㊦・㊧のどちらか。
- 葉にできた(2)はからだ全体にはこぼれるとき、どのような物になってはこぼれるか。
- 次の文章の () にあてはまる語句を書きなさい。
葉でできた(2)は、(①) するための養分として使われたり、再び(2)となって、いもや (②) などにたくわえられたりする。
- この実験から、どのようなことがわかるか。次のア～エから選びなさい。
ア 葉に日光があたると、(2)で答えた養分ができる。
イ 葉に日光があたらないようにしておくと、(2)で答えた養分ができる。
ウ 葉にある(2)で答えた養分は、日光にあてるとしだいに減っていく。
エ 葉に日光があたってもあたらなくても、葉に(2)で答えた養分ができる。

(1)	(2)	(3)	(4)
(5)	(6)①	②	(7)

7 おもりと糸を使って、おもりを図のようにぶら下げた。糸の長さやおもりの重さ、ふれ幅をかえ、
表のようにA～Dのような実験をし、1往復する時間を調べた。また、メトロノームはこの性質を利用したものである。



- 表の空所㊦にあてはまる時間は何秒か。
- おもりが1往復する時間について次の①～③のようなことを調べました。
それぞれ、どの実験とどの実験を比べればわかりますか。
実験A～Dから選び、記号で答えなさい。
① 1往復する時間は、糸の長さに関係しているか。
② 1往復する時間は、おもりの重さに関係しているか。
③ 1往復する時間は、ふれはばに関係しているか。
- メトロノームをゆっくりしたリズムに合わせるには、おもりを上、下のどちらに動かせばよいか。
- 寺院で天じょうからつるされているランプがふれるのを見て、おもりがふれる決まりを、最初に発見した人はだれか。次の㊦～㊨から選びなさい。
㊦ ガリレオ ㊧ コロンブス
㊨ エジソン ㊩ アインシュタイン
- Aの実験でおもりの重さを50gにすると1往復する時間は、はやくなるか、おそくなるか。
- Bの実験で糸の長さを10cmにすると1往復する時間は、はやくなるか、おそくなるか。

実 験	A	B	C	D
糸の長さ (cm)	30	30	15	30
おもりの重さ (g)	20	20	20	35
ふれはば (cm)	5	10	5	5
1往復する時間 (秒)	1.3	1.3	0.9	㊦

(1)㊦	秒	(2)①	②	③
(3)	(4)	(5)	(6)	